

6. 医療・介護・福祉サービス

- 今後の高齢化の進展とサービス提供人材の不足を踏まえると、**医療・介護提供体制の改革**や**社会保障制度基盤の強化**は必須。
- コロナ禍により、**地域医療の機能が十分作動せず総合病院に大きな負荷がかかる課題に直面**。**機能分化と連携を重視した医療・介護提供体制等の国民目線での改革を進めるべき**。
- データの連携、総合的な活用は、**社会保障の各分野におけるサービスの質の向上等に重要な役割を果たす**。
- サービスの質の向上、人材配置の効率化、働き方改革等の観点。



- 「**地域完結型**」の提供体制の構築に向け、**地域医療構想の推進**、**地域医療連携推進法人の活用**、**地域包括ケアシステムの整備**などを、**都道府県のガバナンス強化**など関連する医療保険制度等の改革と併せて着実に推進。
- **かかりつけ医機能が発揮される制度整備**を含め、**機能分化と連携を一層重視した医療・介護提供体制等の改革を推進**。
- **地域医療構想**について、**第8次医療計画策定とあわせて議論を進める**。さらに2040年に向けバージョンアップ。
- **データ活用の環境整備を進め、個人・患者の視点に立ったデータ管理を議論**。**社会保障全体のDXを進める**。
- **ICTの活用、費用の見える化、タスクシェア・タスクシフティングや経営の大規模化・協働化を推進**。